

MORI MORI PRESS

2014

vol.33

森田としかず(前埼玉県議会議員)

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ
 広瀬保育園、熊谷市立玉井小・中学校、埼玉県立熊谷高校、
 早稲田大学政経学部、カナダ・マギール大学留学、
 早稲田大学大学院博士課程を経て…
 28歳・県議選初挑戦(23票差で次点)
 30歳・訪問介護事業開始 32歳・県議選初当選
 33歳・介護施設上川原んち開設 36歳・県議選2期目当選
 38歳・衆議院議員選挙初挑戦(55,663票で次点)

〒360-0831熊谷市久保島1003-2
 tel.048-530-6001 fax.048-530-6002

morimoripress mori_morita 森田俊和

モリモリプレスとは!?

森田としかずのビジョンや政治に対する思い、地域活動の記録などを皆様にお伝えする広報紙です。

※バックナンバーはホームページからダウンロードしていただけます。



ないものをねだるのではなく、あるものを活かす

日本独自の経済モデルで 長期的な発展を!!(前編)

毎年、日本青年会議所では、年頭の行事として「京都会議」を開催しています。全国から約1万人の会員が集い、一年の方針を確認し、様々なセミナー、フォーラムを開催して勉強します。私は役職上、1月23日～26日まで京都に入り、日本の



国立京都国際会館メインホールにての未来に希望を抱けるようなメッセージを全国のメンバーに伝えるべく、フォーラムを担当しました。以下、講師でお招きした経済評論家、渡邊哲也氏のお話の要旨をご紹介します。



経済評論家 渡邊哲也氏

■世界に誇れる日本

マスメディアの報道を見たり聞いたりしていると、世界にはアメリカと中国、韓国しかないような錯覚に陥ります。しかし、世界には200の国があり、アジアだけでも50の国があります。オリンピックの東京開催が実現できたのも、一つ一つの国や地域をまとめていったからであり、いつも地球儀を眺めるように外交の

ことも考える必要があります。

世界の視点から見ると、日本は奇異な国です。政治(国境)、自然(島国)、宗教の境目が一致しています。国ということ意識せずとも国が成り立つ珍しい国なので、国を見つめる機会が少ないと言えます。しかし、改めて国の姿を見ると、日本は大変恵まれている国です。先進国第二位の人口を有し、世界最高水準の医療福祉制度、また国民皆保険制度を持っています。年金制度もあります。経済的には世界第二位のGDPを有し、内需が8割以上。21年連続で世界最大の純債権国となっており、つまりは世界の資金供給源となっています。さらに、世界最低水準の失業率を誇ります。国土は小さな島国ですが、領海を含めると一転して世界6位となります。日本のパスポートは一部の例外を除き、どこの国へ行っても通用します。諸々のことは、どこの国でも真似できることではないのです。

■日本の価値観を広める

どこの国においても、国民のアイデンティティが確立するのは、インフラが整備されてからです。例えば、ヨー

👁️ 目で見える地域に根ざす活動記録



出初め式

【1月6日】熊谷鳶組合による新春出初め式。高城神社境内をはじめ熊谷の中心部において、はしご乗りの妙技が披露されました!



植樹祭

【2月8日】行田グリーンアリーナにおいて植樹祭が開催されました! 植樹運動の第一人者である宮脇先生もお見えになり、ご一緒させていただきました!